

日 時	2023年9月20日（水） 18:00 ~19:00		場 所	光風荘3階えんがわ			
利用者		地域代表	2名	地域包括	1名	理事長	1名
家 族	1名	地域医療 機関者		市 職 員	1名	事業所 職員	3名

■ 議題

- (1)報告事項
  - ①入居者、職員の異動について
  - ②前回会議以降の活動状況について
- (2)新型コロナウイルス陽性者発生について
- (3)利用料の改定について
- (4)行政等からの情報提供
- (5)その他

■ 議事内容

- (1) 報告事項
  - ①入居者、職員の異動について  
現在の入居者数 18名  
9月22日に1階入居者1名退居の予定。9月29日1階に次の待機者が入居予定。  
現在の待機者9名・内判定会議通過済みの方は3名。
  - ②前回会議以降の活動状況について
    - 8月10日 第三者評価場面観察。調査員が実際にフロア内に入り様子を見ていただいた。
    - 8月19日 2階夕涼み会。夕食はお好み焼きを食べた。当日は関前南小学校の花火の開催日であり、3階ベランダで職員が用意した手持ち花火と併せて楽しむ予定だった。しかし、体調不良の方がいたため、職員が置き型の花火を用意して、あんみつを食べて楽しんでいただいた。なお、1階も夕涼み会を予定していたが、入居者に発熱した方がいらっしまったため、延期とした。
    - 8月20日 1階父の日。男性入居者の希望で昼食に出前のそばを用意していたが、職員1名の新型コロナウイルス陽性が判明したため、居室でそばを食べていただくこととなった。
    - 9月13日 第三者評価訪問調査。書類等の確認と運営状況についてインタビューを受けた。
    - 10月16日 希望者に7回目の新型コロナウイルスのワクチン接種を行う予定。
- (2)新型コロナウイルスの陽性者の発生について
  - 8月20日 1階職員が発熱と喉の違和感を発症。抗原検査で陽性。その職員は8月19日が最終勤務であった。感染が拡大することはなかった。発症7日目以降、感染対策をして勤務に復帰した。
  - ※8月19日 1階の入居者で1名、38度の発熱あり。翌月には解熱し、風邪症状も見られなかったため、新型コロナウイルス以外の原因を疑い始めていたが、その矢先に前述の職員の陽性が判明し、対応に苦慮した。21日にPCR検査を行って陰性が確認された。24日時点で新規陽性者が確認されなかったため、通常通りの生活に戻る事となった。

### (3)利用料の改定について

- ①最近の物価の高騰により、これまで積み立てができてきた修繕積立金が不足している。設備の老朽化が進んでおり、修繕費用の確保が課題となっている。
- ②食材料費が高騰している。食費の内訳として食材料費と調理費（調理に関わる人件費）があるが、調理費の部分で影響を受けている。

これらの状況を受けて、食費と修繕に関わる共益費について値上げを検討している。修繕費用を多めに見積ると、今後10年で約1000万円から2000万円かかる可能性がある。値上げの額については、食費は月4500円（一日当たり150円）・共益費は月3000円を検討している。

#### 【質疑応答・意見交換】

- 「運営」7500円の値上げ幅は、利用料の5%のアップとなる。大きな値上げとはならないと思う。
- 「委員」利用料は、他の事業所と比較してどうか。
- 「運営」現段階で、全利用料を比較すると1200円程度と大きな差はない。食費は、光風荘が高く、家賃は他の事業所の方が高い。光熱水費は光風荘の方が高く、共益費は他の事業所の方が高い状況である。
- 「家族」居室の照明は、蛍光灯であるが、LED化したら、節約になるのではないかと。市として助成はできないのか。
- 「市等」市として助成は行っていない。
- 「運営」昔は制度としてあったかもしれないが、それが存続しているか確かめる必要がある。
- 「運営」ご意見を受け止めて検討したい。照明を交換したことで入居者が不便にならないように検討したい。
- 「家族」利用料の改定に賛成である。家族会は開く必要はあるのか。
- 「運営」一つは、書面を送付して同意を得る方法はあると思う。家族会は、開催できればと考えている。しかし、新型コロナウイルスが流行していることを考慮すると、数回に分けて開催する必要があると考える。
- 「委員」値上げについて書面だけでは心もとないので対面で開催した方が安心されると思う。
- 「運営」家族会の開催の形からご意見を聞いて決めていきたい。
- 「行政等」利用料値上げの提案に対して、値上げを否決されることはないか。否決された場合、値上げをしない、という事になるのか。
- 「運営」「可決」「否決」の判断基準を先に作る必要がある。
- 「家族」利用料の値上げをテーマにして、家族の意見をうかがう形を取ればスムーズに決められるのではないかと。
- 「運営」意見次第では、値上げ幅を圧縮するという選択

肢もある。

「家族」 家族会というよりも、利用料に関する値上げの説明会という形の方が承諾を得やすいと思う。

「運営」 とらいふ武蔵野で利用料の改定を行った際は、家族に手紙を送付してご家族の反応を確かめた。特に反応がなかったので、もう一度手紙を出して、意見を頂戴する機会を設けた。結局反対の意見は出なかった。こうして、利用料の改定を行った。このやり方も一つだと思う。

「委員」 手紙を出したという実績が必要だと思う。

#### (4)行政等からの情報提供

「市等」 東京都からの補助金について

- ・新型コロナウイルス感染症流行下における介護サービス事業所等のサービス提供体制確保事業について  
新型コロナウイルスが流行したことでマスク等の物品の購入や派遣会社に職員の応援を依頼した費用等を補助する。令和4年度の申請は、10月31日までとなる。
- ・介護サービス事業所送迎バス等安全対策支援事業について  
施設が自動車を使った外出等で車内に人が取り残されるのを防ぐ装置を導入した際にかかった費用を補助するもの。
- ・台風の影響による介護報酬の算定の考え方について  
台風の影響で業務に必要な職員が確保されなくても、柔軟な取り扱いができるもの。詳細は、市役所からメールでお知らせする。
- ・「ケアリンピック武蔵野」を12月2日に開催予定。

#### (5)その他

次回の運営推進会議は、11月15日(水)18時に開催予定。